

はじめに



■ 総合計画に込めた思い…

このたび、松阪市は新たな総合計画～和で結び みんなで築く 松阪市～を策定いたしました。

私たちのまち松阪は、豊かな自然、歴史ある文化、多様な産業に恵まれています。このすばらしい資源を次世代に引き継ぐとともに、人口減少や少子高齢化が進むなか、さらなる発展をしていけるよう、今回の総合計画では、「若者定住・福祉社会の実現」と「公民連携の推進」を施策横断的な取組として位置づけています。

「若者定住・福祉社会の実現」として、若者にとって魅力的な就労機会や住みやすいまちの整備を進めるとともに、高齢者や障がいのある方々が安心して生活できる福祉サービスの充実を図ることで、魅力のあるまちづくりをめざします。

また、「公民連携の推進」として、市民の皆さまや住民自治協議会、地域企業、NPO団体等と連携を更に深め、共にまちづくりを進める取組を強化します。一人ひとりの意見を尊重し、協働の力で松阪市の発展をめざすことで、より活力ある地域社会を築いていきます。

そして、本計画が市民の皆さまの道しるべとなり、「ここに住んで良かった…みんな大好き松阪市」と感じられるようなまちづくりを進めていきます。一人ひとりのご協力と積極的な関わりが、このめざすべき将来像を実現する鍵となります。地域の未来をともに築くため、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、この計画策定に際し、市民の皆さまからのご意見に真摯に耳を傾けさせていただきました。市民3000人を対象とした市民意識調査、直接ご意見をうかがった「松阪市の未来を語る会」、そして「松阪市総合計画審議会」等、多くの方からご意見をいただきましたことに、あらためて深く感謝申し上げます。

令和7年2月
松阪市長 竹上 真人